

# 平成27年度病害虫発生予察注意報第3号

平成27年10月2日  
愛 知 県

作物名：キャベツ  
病害虫名：黒腐病

- 1 発生地域 県内全域
- 2 発生程度 多い
- 3 注意報発表の根拠

- (1) 9月下旬の巡回調査(20ほ場)では、4ほ場で発生を確認した。発生ほ場率20.0%(平年1.5%、前年10.5%)、発病株率2.5%(平年0.1%、前年0.5%)で、過去10年と比較して発生ほ場率、発病株率とも最も高い。
- (2) 9月上旬に台風18号の襲来があり、その後、10月1日から2日にかけて強風を伴った降雨があったため、多発しやすい状況となっている。
- (3) 前年秋の発生量が多かったため、本ほにおける土壌中の病原菌量が多くなっていると考えられる。

## 4 防除対策

- (1) 降雨が予想される場合は、予防のために銅剤等を散布する。すでに発病が認められたほ場では、治療効果のある抗生物質剤等を含む薬剤を散布する(表)。
- (2) 害虫の食害痕も病原菌の侵入口となるため害虫防除も徹底する。
- (3) 中耕作業によって生じる傷口は病原菌の侵入口となるので、発生ほ場では中耕作業を控える。なお、やむを得ず作業を行った場合は、速やかに薬剤を散布する。
- (4) 地下水位の高いほ場や排水不良のほ場では、排水対策を充分に行い、過湿状態にならないようにする。

表 キャベツ黒腐病に対する主な防除薬剤

薬剤名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	系統
カスミンボルドー	1000倍	収穫7日前まで	4回以内 <sup>1)</sup>	抗生物質・無機銅 <sup>2)</sup>
カセット水和剤	1000倍	収穫7日前まで	3回以内 <sup>1)</sup>	抗生物質・キノロン
バリダシン液剤5	800倍	収穫7日前まで	5回以内	抗生物質
キノンドーフロアブル	800~1000倍	収穫14日前まで	3回以内	有機銅
Zボルドー	500倍	—	—	無機銅 <sup>2)</sup>

1) カスミンボルドーとカセット水和剤は、同一の抗生物質を含むため、両剤を合わせた使用回数は4回まで。

2) 無機銅を含む薬剤を用いる場合、薬害防止のために炭酸カルシウム水和剤(クレフノンなど)を加用すること。

農薬の散布に当たっては、ラベルの表示事項を守るとともに、他の作物や周辺環境への飛散防止に努める。

## 5 連絡先

愛知県農業総合試験場環境基盤研究部病害虫防除室  
電話 0561-62-0085 内線471